CORPORATE PROFILE

NIPPON EXPRESS

NX·TCリース&ファイナンス

やるぞ、NX・TC。

アセット・サービスプロバイダへの挑戦

NIPPON EXPRESS
We Find the Way

私達は、リースの黎明期に産声をあげ、
「物融」を通して、お客様へ最適な設備投資を
サポートしてまいりました。

そして、今、蓄積したノウハウを活かし、
モノに付随するサービスや、
モノ × サービスからもたらされる
新しい利用価値を提供する
アセット・サービスプロバイダを目指し、
成長します。

HISTORY

Business

1960

1966
日通商事株式会社が
日本通運株式会社の
車両設備リースを
目的として、リース部門を
設立
本社、東京都千代田区
外神田

1967
一般顧客向け
リース業務を開始

1970～1990

1971
リース事業協会設立と
同時に入会

1973
全国に拠点を設置し、
営業拡販の体制を整備

2000

2002
・営業資産残高が1,000億円に
到達
・顧客向けWEBサービス
「ALNシステム」を新設し、
顧客サービスを向上

2003
東京都中央区築地に本社移転

2008
リース会計基準改正となり、
リース市場が縮小

2010

2012
・リース満了車両処分のノウ ハウを活用し、
不要となった中古車両買取 り事業を開始
・東京都港区海岸に本社移転

2017
営業資産残高1,500億円に到 達

2019
営業資産残高の官公庁割合 が3割に到達

2020～現在

2021
・日通商事株式会社からリース部門を分社化し、
日通リース&ファイナンスを設立
・株式会社格付投資情報センター（R&I）の
格付を取得
発行体格付：AA－［方向性：安定的］
コマーシャルペーパー：a-1+

2022
・顧客のサステナビリティや、企業価値向上に
向けた取組みを支援することを目的に
「J-クレジット付リース」を商品化し、
取り扱いを開始
・「プライバシーマーク(Pマーク)」を取得
・本社事業所において「ISO27001（ISMS）」を
取得

2023
・愛知県蒲郡市に不動産リース第1号
となる施設「NXLF蒲郡倉庫」竣工
・社名を「NX・TCリース&ファイナンス
株式会社」に変更し、本社および東京支店
を東京都港区東新橋「汐留シティセンター」
に移転

2024
・静岡県浜松市に太陽光発電PPA事業
第1号案件の運転開始

2025
・レベル4自動運転トラックの開発と
運送事業の社会実装を目指すT2へ出資

Financial

2000
売上高 485億円
営業資産残高 945億円

2005
売上高 588億円
営業資産残高 1,161億円

2010
売上高 630億円
営業資産残高 1,252億円

2015
売上高 638億円
営業資産残高 1,474億円

2020
売上高 734億円
営業資産残高 1,759億円

2025
売上高 835億円
営業資産残高 2,178億円
経常利益 51億円

SERVICES

リース&ファイナンス

日本全国に37の営業拠点があり、法人自治体等の各地域のさまざまなお客様に
最適なソリューションを提供いたします。

Lease & Finance

- **ファイナンスリース** ——— 標準的なリース契約であり、効果的な設備方法として活用いただけます。
  リース期間終了後は、再リース契約により継続使用ができます。
- **オペレーティングリース** ——— 中古市場が確立した物件を対象として、リース期間終了後の物件の残存価値（中古価値）を見込むことにより、
  低廉なリース料金としたリース契約です。また、オフバランスとなるため、財務改善効果を享受できます。
- **レンタル** ——— 物流関連機器を中心に、短期間使用に対応した設備方法となります。必要な時に迅速な設備導入が可能です。
- **割賦販売** ——— 設備を分割払いで購入いただける契約です。分割払いとなるため、一時的な多額の資金を必要としません。
  資金計画、設備の使用見込みなどに応じて、柔軟な期間設定ができます。
- **支払委託** ——— 通常リース契約では対応できないソフトウェアの開発費用や工事代金等を、お客様に代わり立て替えて支払う
  サービスです。

オートリース

最適な自動車と煩雑な管理業務を解消する管理サポートを提供いたします。

Mobility

- **オートリース** ——— 車両管理業務の省力化を実現した、「所有」とも「レンタカー」とも異なる自動車特有のリース契約です。
  ファイナンス機能だけでなく、安全や環境に配慮した車種・装備品のご提案、メンテナンスサービスや自動車
  保険を付加することもできます。
- **メンテナンスリース** ——— 租税公課、車検、定期点検、一般整備、タイヤ・油脂類・バッテリー等まで、車両のライフサイクルに関するほぼ
  全てを定額のリース料金にフルパッケージしたリース契約です。車両管理業務、事務処理の大幅な軽減が期待
  できます。
- **中古車両買取サービス** ——— 不要となった自動車・フォークリフトを買取りいたします。買取りした車両に塗装されている社名、ロゴ
  マークは、NXグループの厳格な基準を満たす除去作業を実施するため、安心して売却いただけます。

不動産サービス

物流施設を中心に不動産開発・ロジスティクスソリューションを提供いたします。

Real Estate

- **不動産リース** ——— 物流施設に求められる価値は、見た目やスペックだけではありません。
  大切なのは、現場で安全に、効率よく、そして安定して使い続けられることです。

  当社は、NXグループとして培ってきた「安全かつ高効率」な物流現場の知見を活かし、物流施設をはじめ、
  定温倉庫、危険物倉庫、工場、事業所など、多様な施設の開発・運営をワンストップでご提案します。

  立地選定から施設計画、開発、運営まで、お客様の事業や物流課題に寄り添い、最適な不動産ソリューションを提供。
  「保管するための場所」ではなく、「サプライチェーンを支える戦略的物流拠点」として、お客様の事業成長を支えます。

環境エネルギーサービス

お客様の脱炭素化に貢献する環境エネルギーサービスを提供いたします。

Energy & Environment

- **太陽光発電PPAモデル** ——— お客様の建物屋根等に太陽光発電設備を設置し、発電した電力を提供するサービスです。
  お客様に初期費用のご負担はなく、維持管理費用を含んだサービス料金となります。長期固定価格でのご契約
  になります。
- **J-クレジット付リース** ——— 国の認証制度である「J-クレジット※」をリース契約に付加することで、リース物件が排出するCO_2をカーボン・
  オフセットすることができるサービスです。
  J-クレジットの購入、無効化手続きは当社が代行して行うため、通常のリース契約と同様な手続きで、簡便に
  カーボンオフセットが可能となります。

  ※J-クレジットは、CO_2などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を売買可能な「クレジット」として国が認証する制度です。

TOPICS

私達はアセット・サービスプロバイダを目指し、新たな分野へ常にチャレンジしております。
その一例をご紹介いたします。

不動産

NXLF北上倉庫

所在地：岩手県北上市　竣工年：2025年5月

NXLF北上倉庫は、電子部品・半導体産業が集積するエリアに位置し、北上工業団地から約2km、東北自動車道・北上江釣子インターチェンジから約6kmという交通アクセスに優れた立地です。北東北の物流ハブとして、仙台をはじめとする東北地方への広域配送を可能にする拠点となります。建物は2階建て、延床面積17,430.6㎡となり、倉庫内は8区画に分かれ、電子部品や半導体部品の保管が可能な定温倉庫となっています。さらに、高床ホームや前室、大型庇（10m）を備え、雪や雨の日でも効率的な作業が可能となる設備を整えています。

自動運転トラック

レベル4自動運転トラック開発のT2へ出資

出資年月：2025年8月
レベル2[*1]での商用運行開始：2025年7月

当社はレベル4[*2]自動運転トラックによる幹線輸送サービスの実現を目指す「株式会社T2」へ出資いたしました。現在、物流業界は「2024年問題」に象徴される深刻な担い手不足に直面しています。この大きな社会課題に対し、自動運転トラック開発の草分けであるT2社のテクノロジーと当社が長年培ってきた「車両リース領域」を融合し、車両の供給から運用・メンテナンスまでを見据えた、持続可能な「新しい物流インフラ」の創造を加速させます。今後も他の株主各社と強固に連携し、日本の大動脈を支える自動運転トラックの社会実装に向けて、全力で支援してまいります。

*1　レベル2：ドライバーの監視のもとに行われる特定条件下での高機能自動運転
*2　レベル4：特定の走行環境条件を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する状態

PPA

太陽光発電PPAモデル

所在地：静岡県浜松市　運転開始年：2024年

当社のPPA事業第1号案件。日本通運株式会社様のCO_2排出量削減を目的に、2023年11月に営業開始した同社浜松物流センターの屋上に太陽光発電設備を設置、2024年9月に運転開始いたしました。
当社は、再生可能エネルギーの利用を促進し、地球温暖化への影響を軽減することにより持続可能な未来を築くことを目指しています。

物流DX

自動倉庫設備リース

所在地：佐賀県鳥栖市 稼働年：2025年

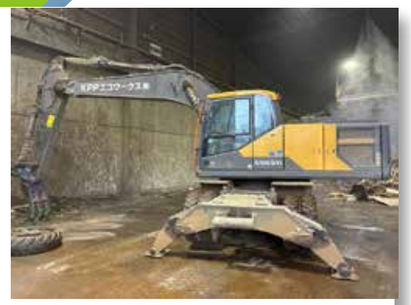
2024年8月に竣工した日本通運株式会社様のNX鳥栖ロジスティクスセンター内にHAI ROBOTICS社製の自動倉庫設備HaiPick System 3を導入いたしました。ロボットが効率的に商品を探して運び、人は広い倉庫内を歩行せずステーション内でのピッキング作業に集中できるようになります。
また、ピッキングの標準化作業で、作業者能力差による作業効率の品質管理向上も図れます。
当社は省人化機器の普及を通して、業務効率化や生産性向上を支援します。

環境循環型サービス

J-クレジット付リース

納車年：2024年

KPPエコワークス株式会社様（本社：東京都品川区）が日立建機製油圧ショベル、三重執鬼株式会社様（本社：三重県鈴鹿市）がホンダ製フィットを導入するにあたり、環境活動に積極的に取組み、CO_2排出量の削減に貢献することを目的として、当社の「J-クレジット付リース」をご契約いただきました。
当社は環境問題への取組みが社会的責務の一つであると認識し、事業活動を通して、様々なソリューションを提案することで、持続可能な循環型経済社会の実現に貢献します。



NIPPON EXPRESS We Find the Way | NX･TCリース＆ファイナンス株式会社

会社概要

商号所在地 （英文名）	NX･TCリース＆ファイナンス株式会社 NX･TC Lease & Finance Co.,Ltd.
所在地	東京都港区東新橋1-5-2　汐留シティセンター34階
資本金	10億円
設立年月日	2021年1月15日（営業開始日2021年4月1日）
代表者	代表取締役会長　佐藤　耕一郎 代表取締役社長　豊原　啓右
決算月	12月末
従業員数	262名（2026年4月1日現在）
ホームページ	https://www.nxtclf.co.jp/

格付

格付機関	株式会社格付投資情報センター（R&I）
格付公表日	2026年2月3日 ・発行体格付AA-（格付の方向性：安定的） ・コマーシャルペーパーa-1+（発行限度額1,000億円）

株主 （株主構成）

NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社	49.0%
東京センチュリー株式会社	49.0%
損害保険ジャパン株式会社	2.0%

拠点所在地

本社	〒105-7134	東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター34階	(03)6734-8803
東京支店	〒105-7134	東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター34階	(03)6734-8843
関東信越支店	〒338-0002	埼玉県さいたま市中央区下落合1079-1　日通埼玉支店	(048)826-6110
名古屋支店	〒455-0034	愛知県名古屋市港区西倉町1-49	(052)665-6104
大阪支店	〒531-0071	大阪府大阪市北区中津5-4-10	(06)6451-5725
広島支店	〒732-0804	広島県広島市南区西蟹屋3-2-1 日本通運(株)広島支店ビル	(082)264-4954
福岡支店	〒812-0034	福岡県福岡市博多区下呉服町1-1 日通ビル	(092)291-9117
仙台支店	〒983-0036	宮城県仙台市宮城野区苦竹3-1-1	(022)236-9113
札幌支店	〒060-0003	北海道札幌市中央区北三条西16-1-9	(011)633-9007

NIPPON EXPRESS

We Find the Way

https://www.nxtclf.co.jp/